

遮煙性能を有する防火設備として使用可能な防火パネルシャッター

防水シャッター(防火・防煙タイプ)

保守点検専門技術者による定期点検および消耗部品の交換が必要な商品です。



用途

■ 地下鉄・地下階段の出入口 ■ 地下機械室の出入口 ■ 河川沿いの工場・倉庫出入口

◆ 操作方法

※ 補強中柱は手動での設置となります。



◆ 防水準備の目安

1人で約5分

※ W5000×H2500(中柱2本)の場合



◆ 浸水高さ

3000mm以下

◆ 防水性(JIS A 4716)

Ws-5



通常時は管理用シャッターとしても使用可能

防水シャッターの防水性能に加え、遮炎性能・遮煙性能を有した特定防火設備で、火災時に有害な煙を感知して自動的に閉鎖します。※自動閉鎖防災システムに対応しています。

障害物検知装置/避難時停止装置(座板スイッチ方式)

閉鎖中に座板が障害物にあたるとシャッターが停止します。火災時閉鎖(避難時停止装置設置)の場合は、停止後再度閉鎖します。

光電センサが障害物を感知

シャッター降下中に障害物を検知するとパネルが停止し、反転上昇して停止します。(多軸エリアセンサはオプション)
(火災時は光電センサは無効となり座板スイッチのみとなります)

レール内蔵の障害物検知装置
※光線は実際には見えません。

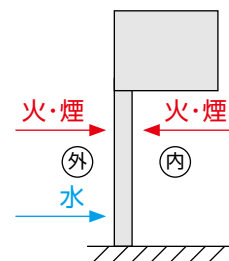


JIS A 4716に対応

JIS A 4716「浸水防止用設備建具型構成部材」に対応しています。

選定時の注意事項

- 防火区画(面積、壁穴、異種用途)には使用できませんが、EV空間認定(CAS-0257)には使用不可となります。
- 内付け納まりのみのため「水が来る方向」に注意して、防水シャッターの取り付け方向を決めてください。水圧方向は一方になります。(右図参照)

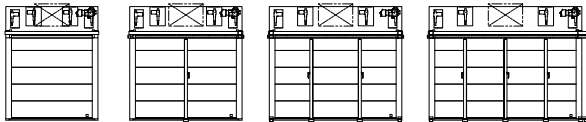


- 防水シャッターは避難開口にならず、袖扉付きも設置不可のため、避難経路に取り付ける場合は、「独立した避難扉(防水性能、防火性能)」が必要になります。
- 水害時防水状態(パネル圧迫後)での火災発生は防火性能に問題ありません。
- 火災時シャッター閉鎖状態での水害発生では、「避難を最優先し、防水操作は行わないこと」とし、防水性能は発揮できません。

仕様

操 作	電動式(スイッチボックス) 開閉機:三相AC200V 停電時:手動操作可能(防水操作除く) 火災時:感知器(熱または煙)連動による自動閉鎖、または手動閉鎖ボタンによる手動閉鎖
構 成 部 材	パネ ル スチール パネル仕上げ 錆止塗装 パネルセクション重量 約44~52kg/m ²
設 置 条 件	新設・既設に対応
設 計 範 囲	W1200~6000mm×H1500~4000mm ※1200≦W≦5200はH≦4000 5200<W≦5800はH<3630 5800<W≦6000はH<3215
設 計 耐 用 年 数	15年(消耗品目安は2年)
設 計 耐 用 回 数	通常開閉時:10000回 防水操作:2500回 消耗品目安:2年または防水操作500回 ※耐用年数:回数ほどどちらか早いほうを優先します。保証値ではありません。
性 能	開 閉 速 度 3.0~3.3m/分 浸 水 高 さ (h) 3000mm以下 漏水量による等級 Ws-5 (JIS A 4716) 24時間防水性能 浸水24時間経過後も防水性能を有していること 防 火 性 能 平成12年建設省告示1369号による 防 煙 性 能 遮煙性能(CAS-1137)
防水準備の目安	1人で約5分
安 全 装 置	指はさみ防止対策としてピンチレス構造を採用 座板スイッチ 光電センサ:内外各2ヶ所(FL~150mm、500mm) 多軸エリアセンサ(オプション)

補強中柱の形態



補強中柱なし 補強中柱1本 補強中柱2本 補強中柱3本

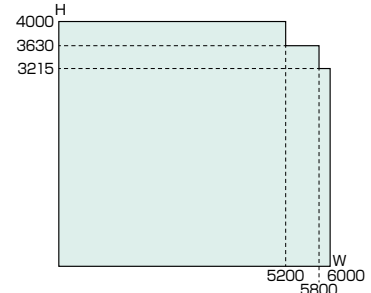
使用条件

周 囲 温 度	-10~+40℃
周 囲 湿 度	RH85%以下
環 境 条 件	沿岸地域などの腐食性環境および粉塵環境を除く

※設計範囲外については担当営業までお問い合わせください。
 ※本商品はメンテナンス(定期点検)契約が必要です。詳細はP.40をご覧ください。
 ※停電時にシャッターは手動で閉鎖できますが防水操作ができません。停電時の操作は、建物側の非常電源または防水シャッター用非常電源(オプション)を用いて行います。
 ※本商品は完全防水商品ではありません。
 ※性能データは当社実験値であり、保証値ではありません。設置場所により性能が異なる場合があります。
 ※高頻度用途には適用できません。
 ※外部入力信号(当社工事後)で防水操作のみ遠隔操作対応可能です。開閉操作は遠隔操作できません。
 ※本商品には火災やいたすらでの閉鎖でも座板接触時に停止するように防災盤(連動制御器)からの信号を自動閉鎖装置へ送る「危害防止用連動中継器」を使用しています。連動中継器の蓄電池の寿命は約5年ですので、5年に1度は電池交換(有償)をしてください。蓄電池の寿命5年を保证するものではありません。

設計範囲

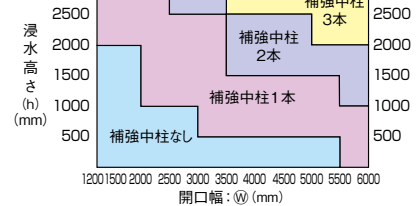
開口幅(W)と開口高さ(H)の関係



中柱設計範囲

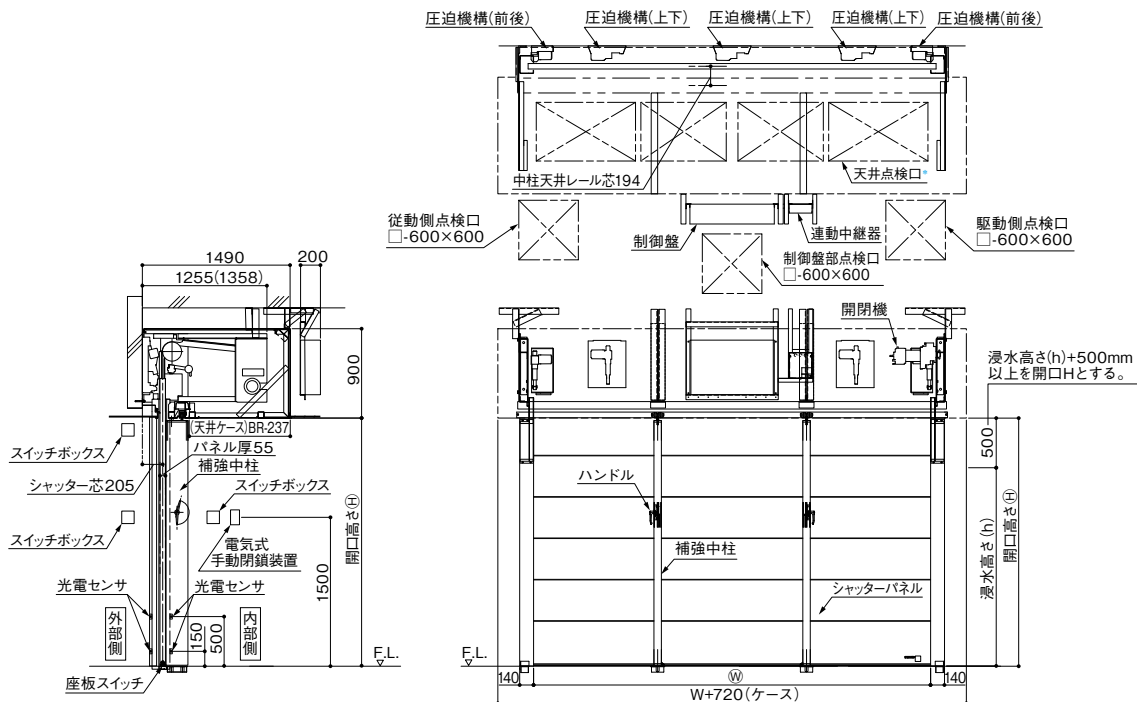
開口幅(W)と設計浸水高さ(h)と補強中柱本数の関係

※浸水高さ(h)+500mm以上を開口Hとする。



参考納まり図(補強中柱2本タイプ)

単位:mm



※()内寸法はH=3215以上の場合を表す。

※消耗品(緩衝材など)の点検・交換のため、天井点検口が必要となります。設置場所の状況により形状、サイズなどが異なります。詳細についてはお問い合わせください。